

小金井市長期計画起草委員会（「環境・都市基盤」「地域・経済」第1回）

日 時 令和元年9月4日（水）午前10時00分～午前11時55分

場 所 小金井市市民会館・萌え木ホールA会議室

出席委員 5人

リーダー 上原 和 委員

委員 渡邊 嘉二郎 委員 南 恵子 委員

松嶋 あおい 委員 後藤 広治 委員

欠席委員 0人

---

事務局 企画政策課長 梅原 啓太郎

企画政策課主査 東條 俊介

企画政策課主事 鎌田 莉央

株式会社創建 氏原 茂将

---

傍聴者 0人

---

要点記録

「環境・都市基盤」

（説明文）

- ・「静かで落ち着いた住宅地はともに小金井市の魅力」を「静かな落ち着いた住宅地そして子どもと生徒・学生の元気な声が聞える街並はともに小金井市の魅力」に変更する。
- ・「一人ひとりが自然を大切にするとともに」を「一人ひとりがこれらの魅力をさらに磨く」に変更する。
- ・「便利で訪れたい市」から「便利」を削除し、「市街地の形成を実現し、暮らしやすいまち」を「市街地の形成を実現し、便利で暮らしやすいまち」に変更する。

（○豊かなみどりと水の保全）

- ・「○豊かなみどりと水の保全」を「○豊かなみどりと水の保全と活用」に変更する。
- ・「一人ひとりがみどりと水を大切にし、」を「一人ひとりが守り育てたみどりと水を、」とする。
- ・「これからの世代にも引き継ぐことで、今後も小金井市の魅力となり、将来世代にとっての憩いとなるよう」を「これからの世代にも引き継ぎ、今後もみどりと水が小金井市の魅力であり続け、大都市の憩いとなるよう」に変更する。

・「小金井市らしい自然や景観を守り育てます」に「農」、「公園」、「水辺」等の具体例を入れ、「いかしていく」表現を入れたい。

(○環境に優しい循環型社会の形成)

・「身近な環境保全活動を実践することで」を「身近な環境保全活動を市民とともに実践することで」に変更する。

(○魅力的で快適な、人に優しいまちづくりの推進)

・「多くの人を訪れたいと思い」を「みどりと水の魅力を求め、多くの人を訪れたいと思い」に変更する。

・「誰もが安心して暮らせる」を「誰もが安心して小金井市を訪れ、そして暮らせる」に変更する。

(○追加)

・「○情報通信技術を活用し環境・都市基盤の高度化をはかるまち  
情報通信技術を活用して、小金井市の物的基盤とみどりと水の管理、権利を担保して市民の安心安全の質を向上します。」を追加するか市で行う事業があるかも含めて検討する。

「地域・経済」

(○自助・共助・公助のバランスがとれた防犯・防災の取組)

・「○自助・共助・公助のバランスがとれた防犯・防災の取組」を「○自助・共助・公助のバランスがとれた地域社会の構築」と変更する。

・「地域総がかりで適切な役割分担の下、防犯・防災に取り組みます」を「誰もが自立した生活をできるよう、いたわり、助け合う地域にします」に変更する。

(○便利で暮らしやすく賑わいのあるまちの実現)

・「都市農業などの地域資源を活用するとともに、」を「都市農業及び教育・研究機関などの地域資源をいかし、」と変更する。

・「多様な市民力をいかした新たなビジネスの創出により、まちの賑わいを創出します」を「これらを守り育成するとともに、新しい魅力の発掘と創生を進めるほか、新たなビジネスの創出により、小金井市にふさわしいまちの賑わいを創出します」に変更する。

(○追加)

・「○地域経済資源の発掘と創生」

小金井市は自然環境に恵まれるだけでなく、文教地区としての資源や文化的遺産に恵まれてい

ます。これらを新たな視点から見直し発掘するとともに、新たな資源を創生します。」を追加するか検討する。

「その他」

(意見)

・「環境・都市基盤」「地域・経済」等の「・」を「と」に置き換えたい（他グループとのバランスもあるため、長期計画審議会に申し送る。）。